

北陸地方整備局
松本砂防事務所
記者発表資料

配布：平成19年3月29日
取扱：平成19年3月30日11:00
閣議決定後 解禁とする

# 平成19年度事業計画

## 記者発表資料

平成19年度の国土交通省関係予算は、松本砂防事務所管内において約60億円（内、長野県50億円、新潟県10億円）が配分されましたのでお知らせします。

### [事業概要のポイント]

- 新たに砂防えん堤の建設工事を2カ所で開始
- 被災した砂防えん堤や資材運搬路の補修工事を計画的に実施
- 自然環境や景観に配慮した事業を全事業箇所で開催
- 防災支援システムを整備して関係機関や住民・観光客へ提供

平成19年3月28日

北 陸 地 方 整 備 局  
松 本 砂 防 事 務 所



MATSUMOTO  
SABO  
OFFICE

問い合わせ先

電話 0263-33-1115 (代)  
(技) 副所長 横山 雅春 (内線204)

## 北アルプス地域を土砂災害から守る松本砂防事務所

松本砂防事務所は、北アルプス（飛騨山脈）の山なみに沿って、梓川、高瀬川、姫川の3つの河川の流域で砂防事業を行っています。

3,000m級の山が連なる北アルプスとその周辺地域は日本を代表する山岳観光地ですが、同時に土石流・地すべり・がけ崩れなどの土砂災害が多い地域でもあります。

こうした災害から生命・財産を守るのが、松本砂防事務所の仕事です。

## 平成19年度事業を進める上での基本的な考え方

### ① 安全・安心な暮らし

土砂災害から人々の生命、財産を守るため、砂防えん堤などの整備を進めます。

### ② 地域との連携

関係機関との調整や住民との対話から地元要望に即した施設整備を進めます。

### ③ 迅速な情報伝達

降雨などの防災情報を迅速に関係機関や住民・観光客へ提供するシステムを整備します。

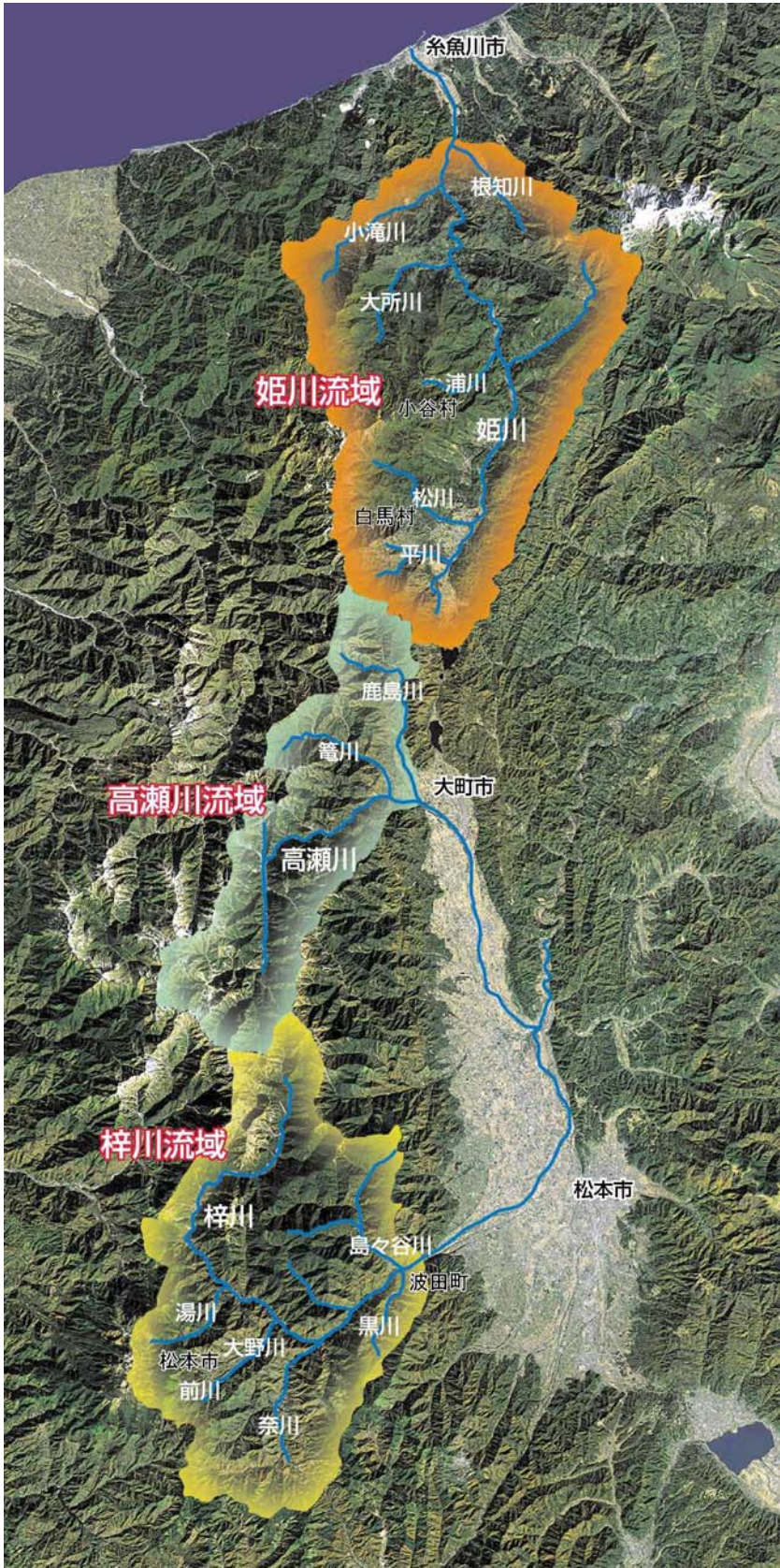
### ④ 自然環境との調和

周辺の環境に配慮した施設設計や建設工事を行います。

### ⑤ 建設コストの縮減

積極的な新技術の採用により建設コストの縮減に努めます。

# 管内の3流域



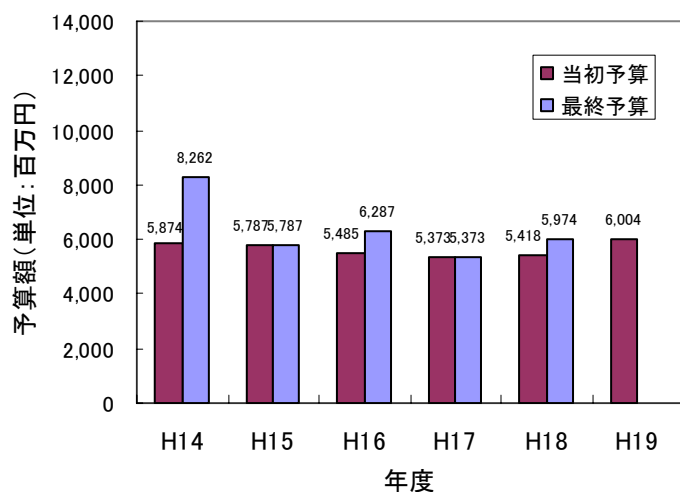
# 平成19年度事業費

(単位：百万円)

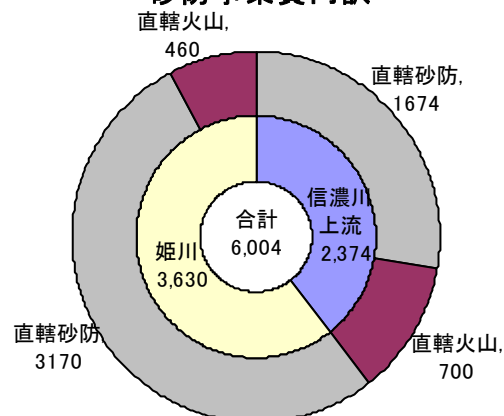
[全体 6,059 百万円 (内、長野県 5,041 百万円、新潟県 1,018 百万円)]

項目		平成18年度当初 0内最終予算	平成19年度 当初予算	伸び率	備考	
治水 特別 会計	信濃川 上流	直轄砂防事業費	2,098 (2,398)	2,374	1.13 (0.99)	
		(直轄砂防)	1,398 (1,698)	1,674	1.20 (0.99)	
		(直轄火山)	700 (700)	700	1.00 (1.00)	
	姫川	直轄砂防事業費	3,320 (3,576)	3,630	1.09 (1.02)	
		(直轄砂防)	2,920 (3,056)	3,170	1.09 (1.04)	
		(直轄火山)	400 (520)	460	1.15 (0.88)	
	小計		5,418 (5,974)	6,004	1.11 (1.01)	
砂防事業調査費		12 (12)	11	0.96 (0.96)		
河川総合開発事業調査費		0 (0)	0			
治水特別会計計		5,430 (5,986)	6,015	1.11 (1.00)		
一般会計	直轄河川等災害復旧事業費	12 (288)	44			
治水関係事業費合計		5,442 (6,274)	6,059	1.11 (0.97)		

過去5年における砂防事業費の推移



平成19年度当初予算  
砂防事業費内訳

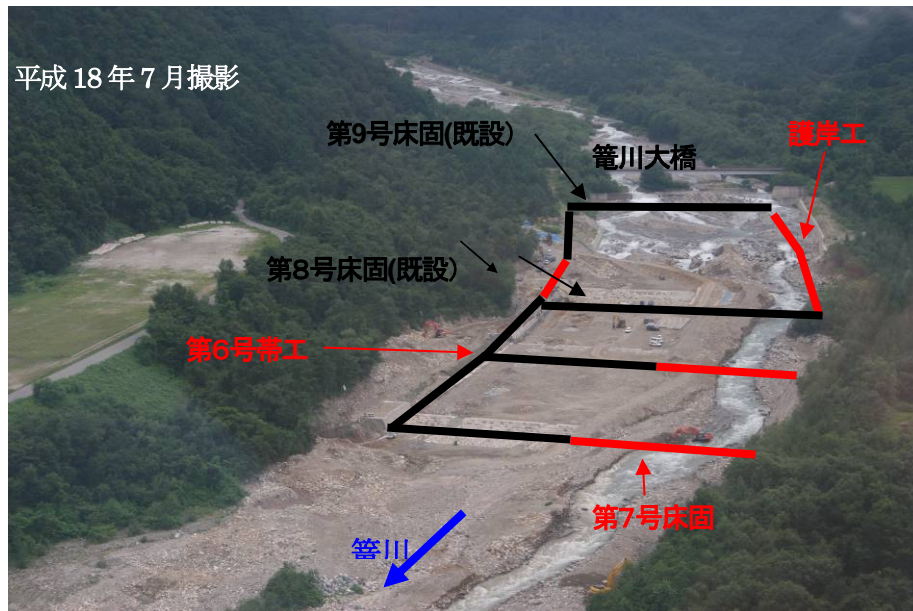


(※ 図中における予算・事業費において、砂防調査事業費・河川総合開発事業調査費は除く)

## 【主要事業の概要】

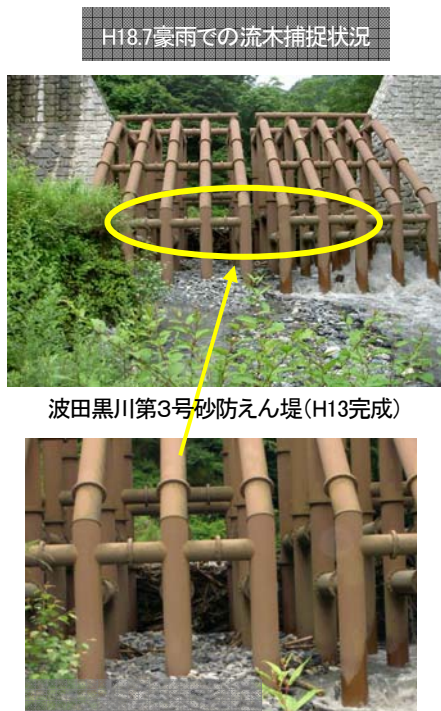
### 日向山床固工群（1期）の完成【長野県 大町市】

- 河床変動の激しい箆川において床固工群の整備を推進する。本年度は第1期分として3基の床固工区間を完成させる。なお、コスト削減の取り組みとして、現地材料にセメントを混ぜたソイルセメント工法を活用する。



### 波田黒川第1号砂防えん堤の完成【長野県 波田町】

- 波田町の橋場地区に流れ込む波田黒川は出水の度に多くの土砂が流出し、住民の生活を脅かしてきた。松本砂防事務所では平成5年度から砂防事業に着手して、3基の砂防えん堤を建設してきた。本年度をもって事業を終える。



## 大所第11号下流砂防えん堤の着工【新潟県 糸魚川市】

- 姫川流域最大の支川である大所川は、平成7年災害時に大量の土砂流出により河床が数mも上昇するとともに、姫川本川に大量の土砂を流出させ、姫川温泉一带に甚大な被害を与えた。崩壊が著しい支溪ウド川の合流点下流にて砂防えん堤の建設に着手する。



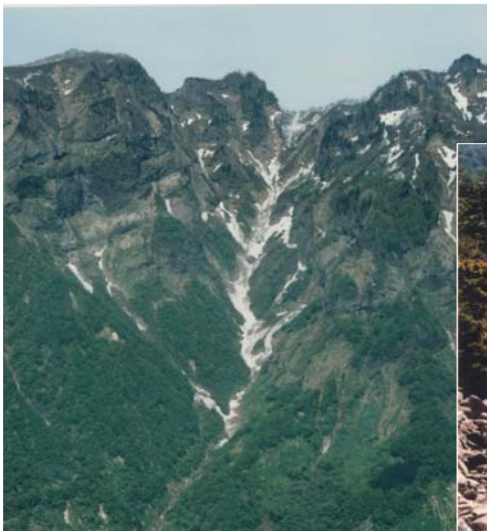
支川ウド川の崩壊斜面



濁流にのまれ壊されたホテル国富（平成7年7月）

## 中股第3号砂防えん堤の着工【新潟県 糸魚川市】

- 昭和63年より直轄砂防事業に着手した根知川の左支川中股川は、現在までにえん堤2基、床固工9基及び護岸工を整備した。さらに上流に1基設置して土砂災害からの安全度の向上を図る。



崩壊著しい中股川の源頭部



昭和57年災害時の左支川中股川

## 北股第2号砂防えん堤の補強【長野県 白馬村】

- 出水によって護床工の1部が流失した北股第2号砂防えん堤の補強工事を開始する。当地は中部山岳国立公園の特別地区に指定されている他、白馬大雪溪への入山口であることから、地元や関係機関で構成する「北股第2号砂防えん堤補強対策検討委員会」での討議を踏まえ、自然環境や登山客に配慮した工事とする。



松本砂防事務所は、平成18年10月に「北股第2号砂防えん堤補強対策検討委員会」（地域住民、関係行政機関等の方々と構成）設立。委員会とWS（各3回開催）での討議を踏まえ、施設を整備する。



被災した北股第2号砂防えん堤

## 資材運搬路の補修

- 砂防施設の維持補修や点検のため、砂防施設の建設用に設けた道路の被災箇所を補修する。



島々谷川（松本市）での被災状況



平川（白馬村）での被災状況



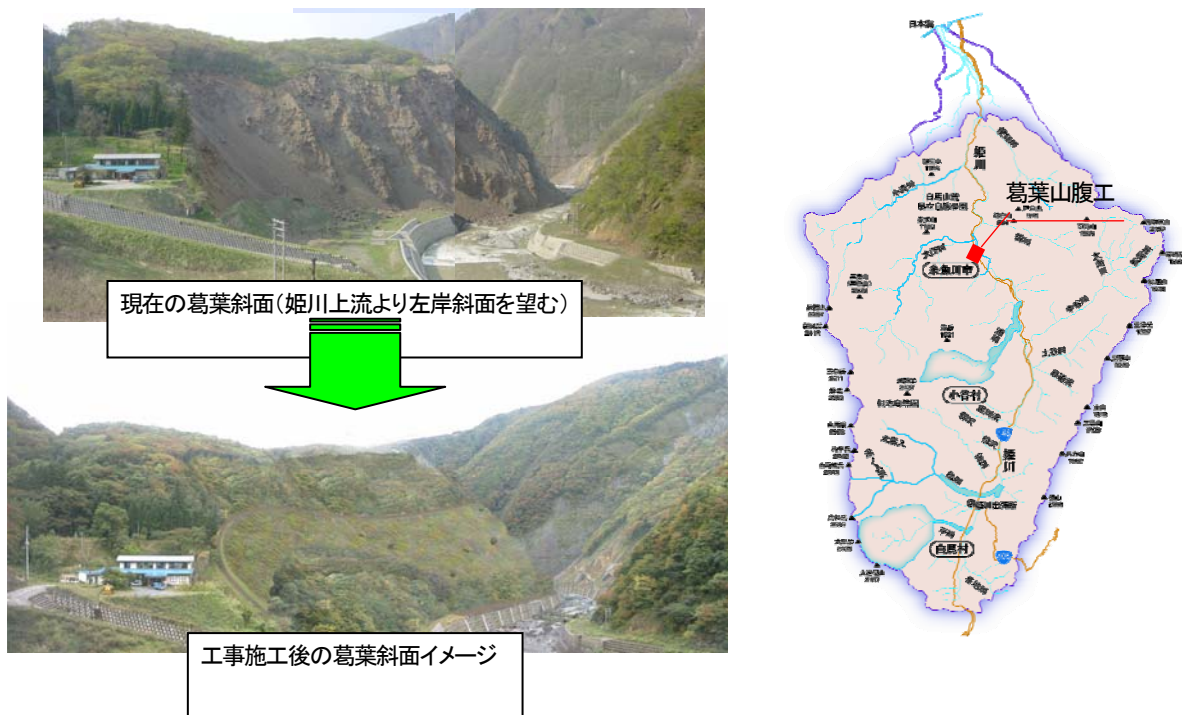
小滝川（糸魚川市）での被災状況



霞沢（松本市）での被災状況

## 葛葉山腹工の整備促進【新潟県 糸魚川市】

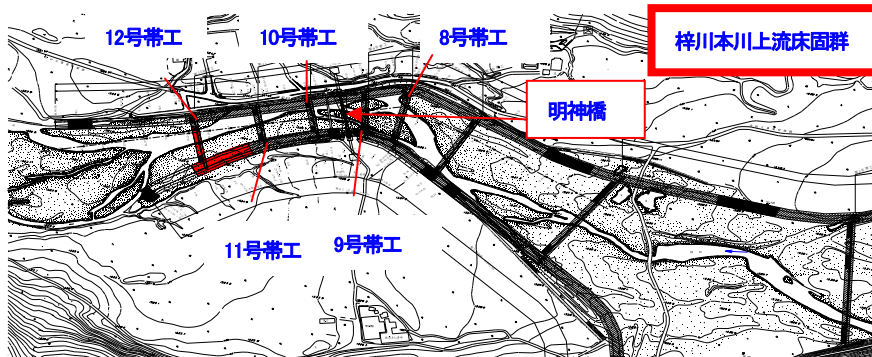
- 葛葉地区の急斜面は、平成7年災害時に崩壊して大量の土砂を生産し、下流の姫川温泉地区に大きな被害を与えた。今後も降雨等により崩壊などを繰り返し大量の土砂を供給すると思われる。平成16年度から着手した山腹工を推進して下流域の保全を図る。あわせて、斜面の緑化を図り景観や自然環境に配慮した事業を進める。



## 上高地の土砂災害防止施設の整備促進【長野県 松本市】

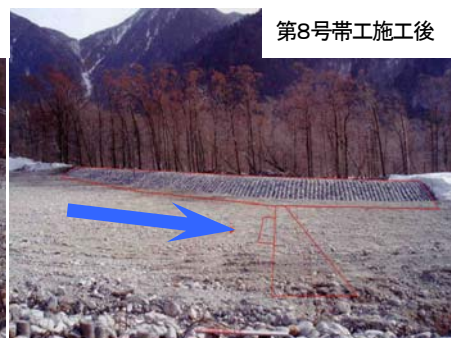


- 日本有数の観光地である上高地には、明神橋付近では宿泊施設、土産物店のほか、明神池、穂高神社、自然研究路等があり、河童橋付近でもホテルやキャンプ場、上高地ビジターセンター等の重要な保全対象が多数存在する。  
観光客等を土砂災害から守るために梓川本川上流床固工群などの砂防施設整備を促進する。



○事業全体計画

床固工	1基
帯工	9基
護岸工	2,970m
河床整理	12,800m <sup>3</sup>



帯工表面は現地の自然石を用いてコンクリートを覆い、周辺の景観との調和を図っている。



上高地全景 (下流より上流を望む)



平成14年梓川支川下白沢からの流出土砂で埋没した車両



昭和54年度土砂流出により閉じこめられた観光客が徒歩で下山

### 浦川砂防えん堤群補強の整備促進【長野県 小谷村】

- 浦川流域の砂防えん堤は設置から18～35年以上経過したが、度重なる土石流により水通し部の摩耗が激しく施設機能が低下している。このため、えん堤水通し部分の改良を行う。



水通し部の摩耗が著しい砂防えん堤

### 栢洞沢上流床固工群の整備促進【長野県 松本市】

- 昭和58年の土砂災害で壊滅的被害を受けた旧奈川村神谷地区の再度災害防止のため、床固工群の整備を推進する。



施工施設の効果事例



### 平川溪流再生工の整備促進【長野県 白馬村】

- 魚類の生息環境提供、河道内の修景に関する地元からの要望をふまえ、落差の大きい平川第

4号床固工と矢崎上流第1号床固工にて溪流再生工を行う。



矢崎砂防堰堤を下流から望む



完成イメージ写真

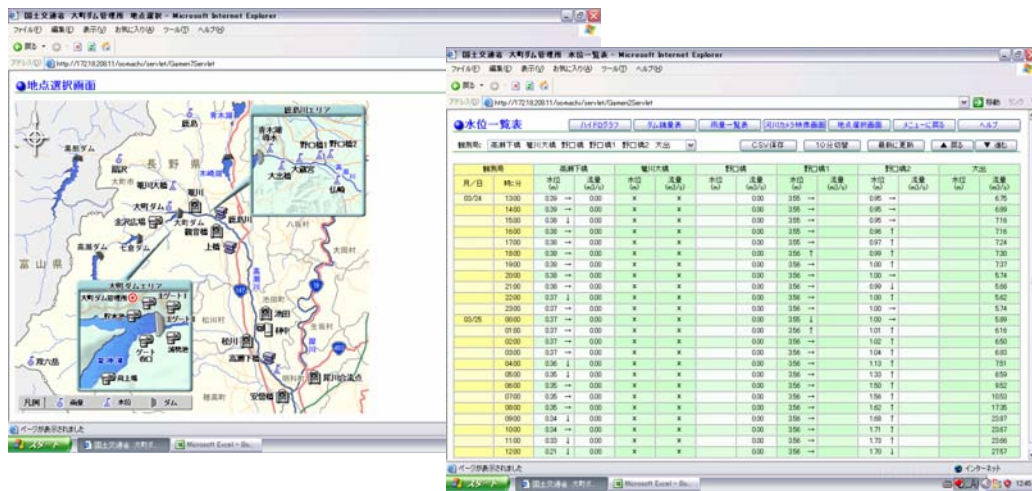
多様なニーズに的確に応えられるように流路工を整備し、かつ良好な状態で維持していくためには、地域との連携が不可欠であり、計画段階からの地域意見を取り入れていく必要がある。松本砂防事務所は、平成16年12月に「平川の再生を考える会」(地域住民、学識経験者、関係行政機関等の方々で構成)設立。7回の討議を踏まえ、平成18年2月に「平川流路工における今後の整備のあり方に関する提言」がまとめられた。本工事はこの提言に基づき施設整備を行う。



写真「平川を考える会」開催状況

### 防災支援システムの整備

- 光ケーブル網の概成を受け、降雨や出水状況などの防災情報をリアルタイムに発信する防災支援システムを整備して関係機関や住民・観光客へ提供する。



防災支援システムのイメージ画面

### 事業用地の取得推進（ソグラ沢砂防えん堤群、鹿島川砂防林等）

- ソグラ沢は、旧奈川村寄合渡地先下流 1km 付近の右支川で、流域面積 3.65km<sup>2</sup>、平均溪床勾配 1/5 の土石流危険溪流である。下流集落や横断する県道奈川木曾線を土砂災害から防ぐた

め、えん堤群を設置する。本年度は用地取得を行う。



- 鹿島川流域の丸山えん堤と猫鼻床固工の間の延長約4.8km、平均幅350mの河道部と溪畔林を、遊砂地及び砂防林として整備するための用地取得を昨年度に引き続き促進する。

### 総合的な土砂管理のためのモニタリングの推進

- 姫川本川、各支川に配備した土砂移動モニタリング機器を活用してデータ蓄積と観測精度向上及び解析を進める。



流出土砂の採取状況

### 施工機械の無人化による施工の推進

- 土砂災害防止のため設置する砂防施設は、常に施工中も土砂崩落や土石流の発生により人的被害の危険が伴うことから、施工機械の無人化による施工を積極的に導入する。

## ・平成19年度砂防工事市町村別施行箇所

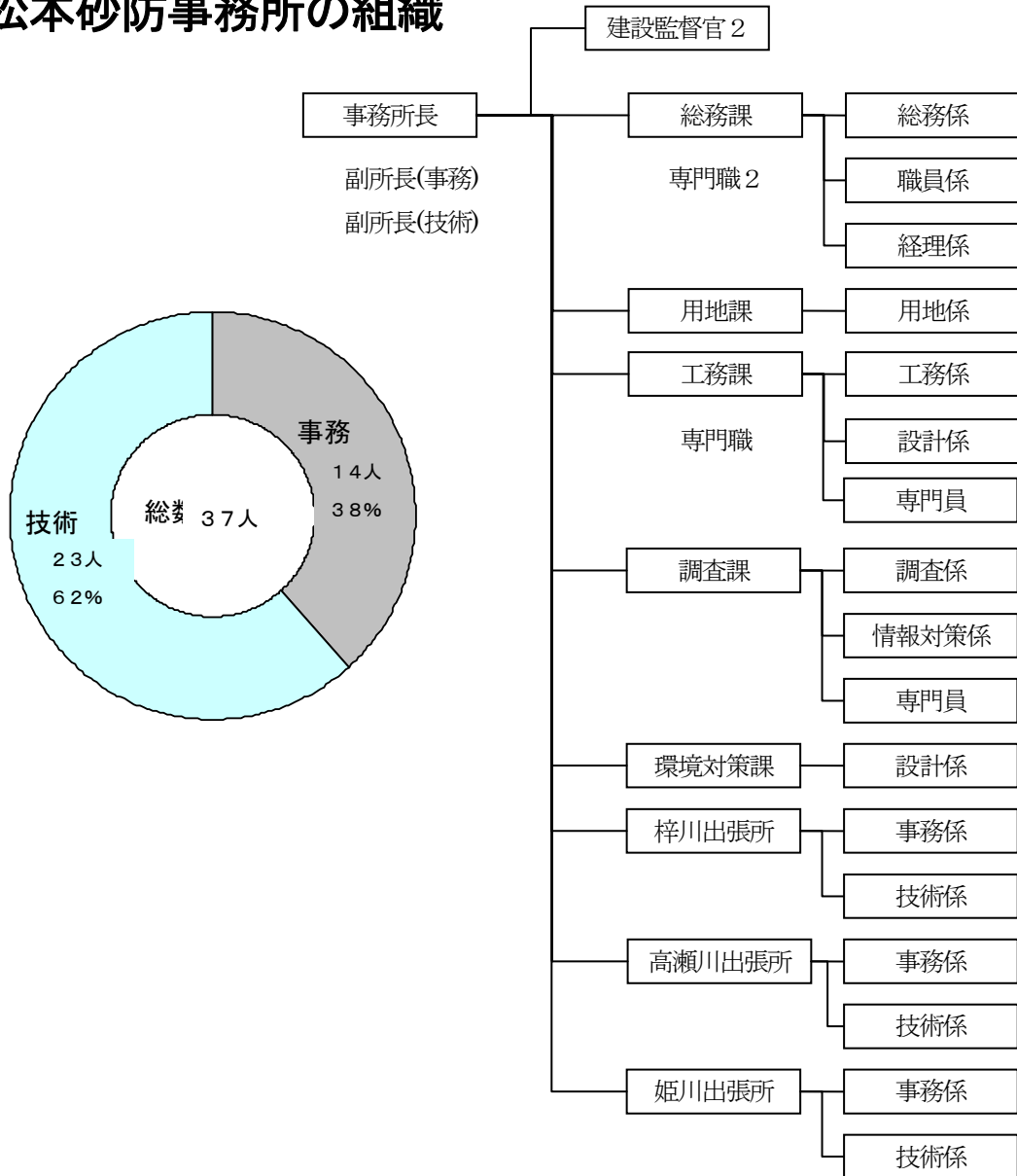
## (信濃川上流水系)

幹川 溪流名	工事名	工期	市町村名
梓川 梓川	梓川本川上流床固工群	S61 ~ H25	長野県松本市(旧安曇村)
梓川 五千尺沢	五千尺えん堤群	S63 ~ H20	長野県松本市(旧安曇村)
梓川 霞沢	霞沢第2号砂防えん堤	H12 ~ H22	長野県松本市(旧安曇村)
梓川 島々谷川	島々谷資材運搬路補修工	H19 ~ H19	長野県松本市(旧安曇村)
梓川 波田黒川	波田黒川第1号砂防えん堤	H14 ~ H19	長野県波田町
梓川 奈川	魚イラス溪流再生工	H14 ~ H20	長野県松本市(旧奈川村)
梓川 奈川	枋洞沢上流床固工群	H15 ~ H22	長野県松本市(旧奈川村)
梓川 奈川	野麦峠山腹工	H16 ~ H19	長野県松本市(旧奈川村)
梓川 曾倉沢	ソグラ沢砂防えん堤群	H19 ~ H22	長野県松本市(旧奈川村)
高瀬川 鹿島川	鹿島川砂防林	H10 ~ H26	長野県大町市
高瀬川 籠川	日向山床固工群	H16 ~ H19	長野県大町市
高瀬川 大冷沢	大冷第5号砂防えん堤補強	H17 ~ H19	長野県大町市
高瀬川 鹿島川	猫鼻床固工補強	H18 ~ H20	長野県大町市

## (姫川水系)

幹川 溪流名	工事名	工期	市町村名
平川 平川	平川溪流再生	H17 ~ H24	長野県白馬村
平川 平川	平川資材運搬道路補修	H19 ~ H28	長野県白馬村
松川 松川	北股第2号砂防えん堤補強	H19 ~ H23	長野県白馬村
松川 松川	北股下流第4号砂防えん堤	H16 ~ H24	長野県白馬村
松川 松川	二股床固工群魚道設置工	H14 ~ H22	長野県白馬村
松川 松川	南股第4号砂防えん堤補修工	H18 ~ H19	長野県白馬村
松川 松川	姫川大出床固工群	H15 ~ H20	長野県白馬村
姫川 姫川	葛葉床固工群補強	H18 ~ H22	長野県小谷村、新潟県糸魚川市
姫川 姫川	葛葉山腹工	H16 ~ H22	新潟県糸魚川市
浦川 金山沢	金山沢溪岸工	H18 ~ H22	長野県小谷村
浦川 浦川	浦川砂防えん堤群補強	H18 ~ H20	長野県小谷村
浦川 浦川	浦川資材運搬道路補修	H19 ~ H28	長野県小谷村
大所川 大所川	大所第11号下流砂防えん堤	H13 ~ H21	新潟県糸魚川市
小滝川 小滝川	小滝第1号砂防えん堤	H18 ~ H22	新潟県糸魚川市
根知川 中股川	中股第3号砂防えん堤	H19 ~ H27	新潟県糸魚川市

## ・松本砂防事務所の組織



-砂防事業に関するご意見、ご相談はこちらへ-

**【事業全般】**

松本砂防事務所 〒390-0803 松本市元町 1-8-28 TEL 0263-33-1115

**【梓川での砂防工事】**

梓川出張所 〒390-1501 松本市安曇 124-10 TEL 0263-94-2344

**【高瀬川での砂防工事】**

高瀬川出張所 〒398-0002 大町市大字大町 5032-1 TEL 0261-22-0650

**【姫川での砂防工事】**

姫川出張所 〒399-9301 北安曇郡白馬村大字北城 6929-2 TEL 0261-72-2254

**【焼岳での砂防工事】**

焼岳監督官詰所 〒390-1516 松本市安曇上高地国有林 4468 TEL 0263-95-2014

-メールでのお問い合わせはこちらへ-

e-mail : matumoto@hrr.mlit.go.jp 担当課 (調査課・環境対策課)

